令和５年度

学力向上を図るための全体計画

10. 練馬中学校

東京都教育目標
- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として「社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

練馬区教育目標
夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備える子供たちの育成。

学校教育目標
～自主・勤勉・共生～
○自分で考え、判断し、行動できる人
○何事にも真面目で、一生懸命取り組む人
○互いを認め、助け合って生きることのできる人

校訓「不惜精進」

学校経営の基本方針
一人一人が生き生きと生活する学校
～知・徳・体の調和のとれた生徒の育成～

学校経営方針（学力向上に関わる要点）
① 基礎・基本の確実な定着ときめ細かな学習指導
② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習指導
③ 「特別の教科 道徳」における考え議論する道徳教育

各教科の指導の重点
基礎的・基本的な内容の定着を図り、柔軟な思考力や豊かな創造性、表現力を育成する。

生活指導の指導の重点
生徒理解を深め、一人一人が意欲的に学校生活を送ることができるよう指導する。

総合的な学習の時間の指導の重点
探究的な学習の中で知識・技能を身に付け、主体的・協働的に取り組む姿勢を育成する。

本校における「確かな学力」
学習指導要領に示された次の力を確実に付けさせる。
- 基礎的知識・技能
- 課題解決能力
- 思考力・判断力・表現力
- 主体的に学習に取り組む態度

道徳教育の指導の重点
全教育活動を通じて、いじめや偏見のない、互いの人権を尊重し合う生徒を育成する。

特別活動の指導の重点
生徒の自主性や実践的態度を育て、自他を認め互いに協力できる力を培う。

キャリア教育の指導の重点
生徒が主体的に進路選択できるよう、望ましい勤労感や職業観を身に付けさせる。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容と指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	評価活動の工夫	校内における研究や研修の工夫	小中一貫教育の取り組みと授業への工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
ＩＣＴ機器や、タブレット端末を授業内で使用したり、アンケートを実施したりすることで生徒の理解度を向上させる。 数学・英語は少人数展開を実施する。	第３学年では朝学習を実施する。 長期休業中に補充教室を行う。 定期考査に向けての学習意欲を向上させる。	授業アンケートを生徒・保護者双方に実施し、改善・改良につなげる。	学力調査を実施し、指導方法、学習方法の改善に活かす。	校区別協議会を年度に２回実施し、小学校と中学校での共通理解を図る。 小学校と中学校での違いの理解とギャップ軽減を目指す。	家庭学習に取り組むこと、定期考査前の学習計画を立てさせることで自身の学習方法を確立できるようにする。 三者面談で保護者と学習への取り組み方を共有・連携をしていく。